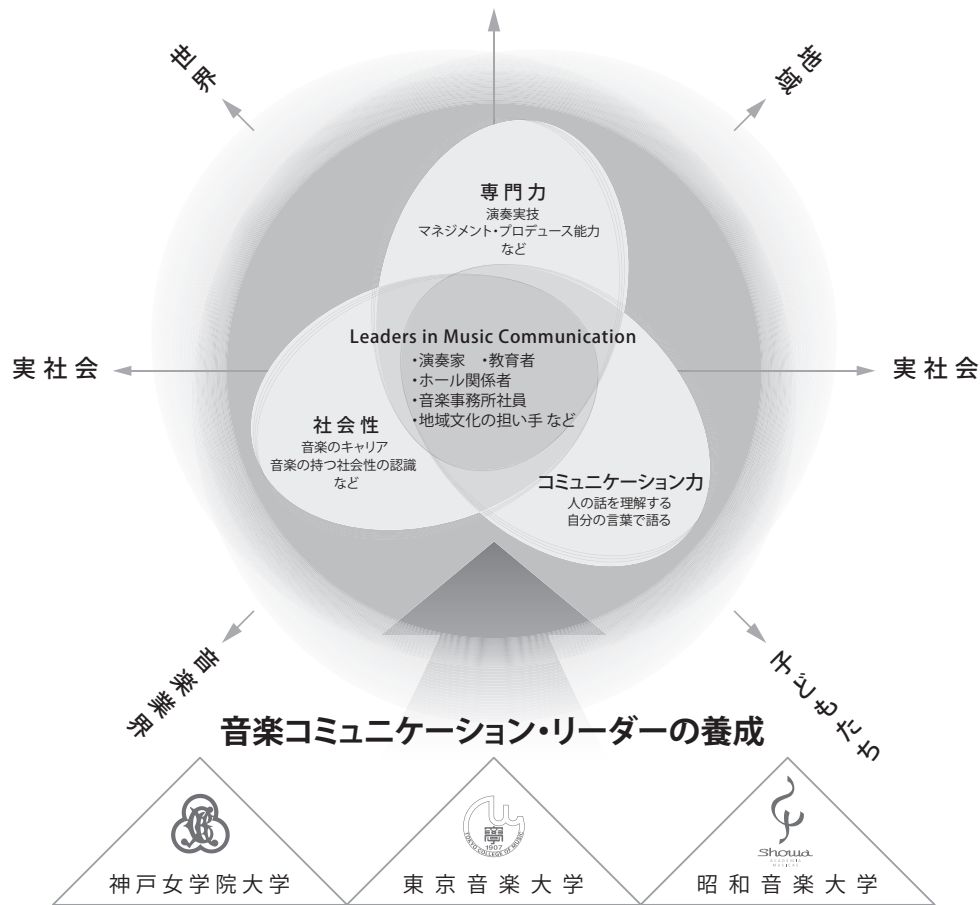


音楽系3大学による共同プロジェクト

「音大連携による教育イノベーション—音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて—」

3つの音楽系大学が、教育研究資源の相互補完や学生・教職員の交流、関連団体との協働を通して新しい音楽教育の基盤を整備し、社会のさまざまな場で音楽活動を創造・実践する「音楽コミュニケーション・リーダー」を養成します。音楽を専攻する学生の“専門力”のみならず“コミュニケーション力”と“社会性”を磨き、豊かな音楽的感性、人の心を理解し結びつける力、さまざまな状況に適応し問題を解決する能力とリーダーシップを育むプロジェクトです。



3大学による第6回ミュージック・コミュニケーション講座

「ホールの中でも外でも本物の音楽を!～アートNPOの社会的役割とその仕事～」

プロフィール

講師：田中 玲子 (たなか れいこ)

1996年、慶應義塾大学文学部哲学科美学美術史学専攻卒業。96年～2006年フィリアホール企画制作を担当し、年間30本以上の自主企画をプロデュース。2006年9月より1年間、文化庁新進芸術家海外研修制度の研修生としてイギリスのロイヤル・センター・ノッティンガム、アイルランドのナショナル・コンサート・ホールにて研修。2007年9月から再びフィリアホール企画制作担当。2008年11月よりNPO法人トリトン・アーツ・ネットワークディレクター。

講師：櫻井 あゆみ (さくらい あゆみ)

2000年、昭和音楽大学音楽芸術運営学科卒業。卒業後クラシック音楽事務所にて、ファミリーコンサートや学校での鑑賞事業など年間約60公演を企画・制作。その後2004年6月、第一生命ホールを拠点に活動するアートNPO、トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)に入社し現在に至る。TANでは第一生命ホールでの主催・共催公演の制作の他、中央区を中心に教育機関、福祉施設などへのアウトリーチや、文化ボランティア(サポーター)事業に携わっている。アソシエイト・ディレクター。

NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)

音楽活動を通じて地域社会に貢献するNPO＝特定非営利活動法人です。東京都中央区晴海・トリトンスクエア内第一生命ホールを拠点とし、音楽を中心とした芸術活動と周辺地域を中心としたコミュニティ活動を2本の柱として、会員とサポーター(ボランティア)の皆様の支えを受けて活動を行なっています。これらの活動が評価され、2009年9月末に第一生命保険がトリトン・アーツ・ネットワークの活動への支援に対して、芸術文化の振興に高く貢献した企業を表彰する「メセナアワード2009」の「メセナ大賞」を受賞しました。また、2007年に発行した「アウトリーチハンドブック」は、アウトリーチに携わる方々に広く読まれています。

